

8-5 情報部会

1. 主な活動の記録

(1) 情報部会の開催

部会開催回数：4回

(2) 情報部会の構成

部会の構成員は、部会長、副部会長、情報委員長、情報新技術専門委員長、情報セキュリティ専門委員長、テクリス専門委員長、ICT 委員長、ICT 副委員長、CIM 技術専門委員長、ICT 普及専門副委員長、事務局である。

(3) 委員会の活動等

情報委員会は、情報セキュリティ、情報新技術及びテクリスに関する情報の協会会員への発信と RCCM（建設情報分野）の自主学习教材の改定を担当した。ICT 委員会は、主に BIM/CIM の推進と ICT の普及・活用に関する活動を担った。

a) 情報技術に関する技術的動向及び協会会員の活用・対応状況と課題の把握

情報セキュリティに係る各種脅威が当業界でも問題となる中、内外の脅威及びリスクに対するセキュリティ対策の仕組みや事例を取りまとめた。また生成 AI 活用に関する対応について情報セキュリティ専門委員会各社の状況を把握した。

b) 他の部会及び外部機関との連携

国土交通省や JACIC 等が設置した委員会・WG 等への委員派遣、意見照会への対応・意見具申・情報収集を行った。また、テクリス専門委員会

では、JACIC 主催のコリンズ・テクリス利用者会議への出席に加えて発注機関及び JACIC へ引き続き意見交換の実施を要望した。

c) 啓発・普及の活動

協会会員に向けての啓発・普及活動として下表に示す各種講習会を企画・開催した。本年度 CIM ハンズオン講習会は全国 9 支部で 11 回開催し、GIS 講習会は 2 種類のシステムについて、それぞれ全国 9 支部にて Web または対面で開催した。情報セキュリティ講習会、AI 技術講習会及び ICT セミナーはインターネットでライブ配信するとともに録画を Web 学習システムで配信した。また、BIM/CIM に係る人材育成等について専門委員会参加 19 社の取組状況の紹介を実施した。各委員会・専門委員会における活動の詳細は、個々の報告を参照されたい。

2. 次年度の活動について

情報部会では、従来のセキュリティ対策や ICT 技術に関する勉強会に加え、サプライチェーン、DX、電子契約サービス等の情報セキュリティ、5G 等に係る勉強会を行い、その内容について講習会等を通じて会員企業に情報提供を行う。各種講習会については多くの参加者が見込まれる Web 方式を主としつつも満足度の高い対面方式も併せて実施する。また、講習内容充実のため GIS 講習会中級編や CIM マネージャー講習等の開催を検討し、会員企業の IT リテラシーの向上に寄与する。

(情報部会部会長 福岡 知久)

令和 5 年度の啓発・普及活動一覧

名称	開催期間	開催場所	参加者数等	担当
情報セキュリティ講習会	11月9日	Web 開催 * Web 学習システムで録画を配信 (CPD 認定対象)	申込み人数：784名 参加者数：633名	情報セキュリティ専門委員会
AI 技術講習会	9月8日	Web 開催 * Web 学習システムで録画を配信 (CPD 認定対象)	参加者数：313名	情報新技術専門委員会
ICT セミナー	10月26日 11月21日	対面+Web 開催 * Web 学習システムで録画を配信 (CPD 認定対象)	申込み人数：831名 参加者数：659名	ICT 普及専門委員会
GIS 講習会	9月6日～ 10月27日	ArcGIS:対面+Web 開催 SIS:対面+Web 開催	ArcGIS 参加者数:204名 SIS 参加者数:17名	ICT 普及専門委員会
CIM ハンズオン講習会	9月7日～ 11月29日	ハンズオン開催	活用編参加者数:170名 作成編参加者数:173名	CIM 技術専門委員会